

令和3年度匝瑳市後期高齢者医療特別会計決算の概要

市民課保険料班
0479-73-0086

令和3年度の後期高齢者医療特別会計決算は、歳入が前年度比2.5%の増、歳出が2.6%の増となりました。その結果、実質収支額は150万5千円の黒字となりました。

1 令和3年度後期高齢者医療特別会計決算収支の状況

令和3年度の後期高齢者医療特別会計の決算は、歳入が前年度比2.5%増の4億8,296万1千円、歳出が前年度比2.6%増の4億8,145万6千円となりました。

その結果、令和3年度の実質収支額は、150万5千円の黒字となりました。

(単位:千円)

区分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	482,961	471,105	11,856	2.5%
歳出総額 B	481,456	469,350	12,106	2.6%
歳入歳出差引額 C=A-B	1,505	1,755	△ 250	△ 14.2%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	—
実質収支額 E=C-D	1,505	1,755	△ 250	△ 14.2%

実質収支額の推移

(単位:千円)

年度	H29	H30	R元	R2	R3
実質収支額	1,485	1,346	1,630	1,755	1,505

2 歳入決算

(単位:千円)

区分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
後期高齢者医療保険料	335,384	325,497	9,887	3.0%
繰入金	132,813	132,483	330	0.2%
繰越金	1,755	1,630	125	7.7%
諸収入	13,009	11,385	1,624	14.3%
国庫支出金	0	110	△ 110	皆減
計	482,961	471,105	11,856	2.5%

《主な増減要因》

(1) 後期高齢者医療保険料

均等割額の7.75割軽減区分の廃止等に伴う保険料賦課額の増加

(2) 諸収入

健診受診者の増加

〈人口、被保険者数の状況〉

(単位:人)

区 分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
人口	34,696	35,349	△ 653	△ 1.8%
75歳以上の高齢者人口	6,339	6,185	154	2.5%
被保険者数(障害認定者含む)	6,306	6,175	131	2.1%

※人口、75歳以上の高齢者人口及び被保険者数は年度末の数値

3 歳出決算

(単位:千円)

区 分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
総務費	26,988	27,064	△ 76	△ 0.3%
後期高齢者医療広域連合納付金	441,636	431,016	10,620	2.5%
保健事業費	12,572	10,944	1,628	14.9%
諸支出金	260	326	△ 66	△ 20.2%
計	481,456	469,350	12,106	2.6%

《主な増減要因》

- (1) 後期高齢者医療広域連合納付金
保険料徴収額の増加による納付金の増加
- (2) 保健事業費
健診受診者の増加

〈医療給付費の状況〉現物給付(医科、歯科等)

(単位:円、件)

区 分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1人当たり医療費	716,392	699,911	16,481	2.4%
1件当たり医療費	30,086	30,081	5	0.0%
1人当たり受診件数	24	24	0	0.0%

〈医療給付費の状況〉現金給付(高額療養費等)

(単位:円)

区 分	R3年度 ①	R2年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1件当たり給付費	9,960	9,018	942	10.4%